

都市大 全国へ意気込み サッカーと女子バレー



記念写真に収まる両部の選手ら

年末年始に行われる全国大会に、県代表として出場する東京都市大学塩尻高校のサッカー部と女子バレーボール部が8日、塩尻市役所に小口利幸市長を表敬訪問した。両部の主

在任の3年生4人が訪れた。3年ぶり3回目の大舞台で、31日に高川学園(山口県)と対戦する。山元健志主将(18)は「一戦一戦全力で戦い、上位進出を目指したい」と意気込んでいた。

1月5日に開幕する第67回全日本バレーボール高校選手権大会(春高バレー)に4年連続4回目の出場を決めた女子バレーボール部は1〜3年の18人が出席した。前回大会では全国3位の好成績で、高相みな実主将(18)は「前回の悔しさを晴らして日本一を取ってくる」と力強く語っていた。5日に松山東雲(愛媛県)との初戦を迎える。

(鎌倉 希)

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。

無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会